

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・非行・育成相談版

基本的な生活を営める	住居の清潔さ	住居の清潔さ 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他 住居内は清潔に保たれていなくて、汚い感じがする 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 住居内はひどく乱雑で落ち着きがない 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 そうじや庭の手入れはほとんどしていない 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
	家庭の社会・経済的状況	養育者の就労状況（最終学校以降の就労状況と、現在の職種を記入） めやす P.17・18 「最終学校以降の就労パターンリスト」（表13）、「職業リスト」（表14）から該当する番号を選んで記入する。 主たる養育者→就労パターン（ ） 職種（ ） その他の養育者→就労パターン（ ） 職種（ ） 経済的状態（収入、ローン・借金など） 4. 生活保護を受けている 3. かなり困窮しているようだ 2. やや困窮しているようだ 1. とくに困窮していない 0. 判断困難
	家庭の社会・経済的状況に関する特記事項	特記事項の有無： 1. あり 2. なし 具体的に：
	養育機能	対象の子どもへの基本的ケア 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他 入浴の不足や、衣服や頭髮が不潔で、清潔の管理に問題がある 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 食事の不規則さや内容の不備など、栄養管理に問題がある 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 対象の子どもに社会的ルールを教え守らせること（しつけ）に重要性を感じていない 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 温かい関わり 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他 ●主たる養育者 子どもが恐れたり、不安がっているときにはやさしくなぐさめている 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難 子どもの発言や態度から、子どもの意図や気持ちを察しようとしている 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難 子どもの活動や働きかけに注意を向け、ていねいに応答している 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・非行・育成相談版

基本的な生活を営める	養育機能	温かい関わり ●その他の養育者 子どもが恐れたり、不安がっているときにはやさしくなくさめている 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難
		子どもの発言や態度から、子どもの意図や気持ちを察しようとしている 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難
		子どもの活動や働きかけに注意を向け、ていねいに応答している 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難
		過干渉：養育者の子どもに対するコントロール傾向 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他
		●主たる養育者 子どものすることにいちいち口をはさむ 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
		子どもの自由を束縛している 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
		子どものしよとすることをすべてコントロールしようとする 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
		●その他の養育者 子どものことにいちいち口をはさむ 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
		子どもの自由を束縛している 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
		子どものしよとすることをすべてコントロールしようとする 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
不適切な養育行動 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他		
●主たる養育者 子どもを乱暴につかんだりひっぱったりする 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難		
子どもを無視したり、拒否したりする 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難		
子どもを脅したり、子どもを侮辱するような言葉を浴びせる 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難		
●その他の養育者 子どもを乱暴につかんだりひっぱったりする 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難		
子どもを無視したり、拒否したりする 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難		
子どもを脅したり、子どもを侮辱するような言葉を浴びせる 4. はい 3. ややはいい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難		

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・非行・育成相談版

基本的な生活を営める	養育機能	主たる養育者の子育てストレス 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他 子育てがうまくいなくて、焦りを感じている 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 子どもの扱いに手を焼き、いらいらすることがよくある 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 ほっとできる暇がなくて、苦しい 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
	養育機能	主たる養育者の子育て相談相手・預け先 情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他 やす P.19 対象は「子育ての相談相手・預け先リスト」(表15)から該当する番号を選んで記入する(複数選択可)。 ●主たる養育者の子育ての相談相手 だれ？ () () () () ●子どもを預かってくれる対象 だれ？ () () () ()
	養育機能に関する特記事項	子育てのサポートに対する主たる養育者の主観的評価 情報源は？： 1. 観察 2. 養育者 3. その他 子どものことを気軽に相談できる相手がなくて不安に感じている 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 子どもを気軽に預かってくれる人や場所がなくて困っている 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難 配偶者が子育てのことを手伝ってくれなくて不満に思っている 4. はい 3. ややはい 2. ややいいえ 1. いいえ 0. 判断困難
家族の特徴	特記事項の有無： 1. あり 2. なし 具体的に：	
家族の特徴	現在の家族の戸籍的關係 同居している両親は法的に婚姻関係にある 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難 対象の子どもと血縁でないきょうだいと同居している 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難 (そのきょうだいは： 1. 父方の連れ子 2. 母方の連れ子 3. 養子) 養育者たちの出自家族との関係性 父方の祖父母は近隣に住んでいる 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難 母方の祖父母は近隣に住んでいる 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難 父方の祖父母との関係は良好である 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難 母方の祖父母との関係は良好である 2. はい 1. いいえ 0. 判断困難	

● II. 家庭に関する事項 ● 養護・虐待・非行・育成相談版

基本的な生活を営める	家族史	対象の子どもの誕生から現在までのおもな出来事（ライフイベントの種類と発生時期） 家族の出来事で該当するものがあれば、その発生時期（西暦）を特定する：
		1. 実父母の同棲..... あった（ ）年頃 なかった 2. 実父母の法的結婚..... あった（ ）年頃 なかった 3. 実父母の離婚..... あった（ ）年頃 なかった 4. 実父の再婚..... あった（ ）年頃 なかった 5. 実母の再婚..... あった（ ）年頃 なかった 6. 同居の父親の退職・解雇・失業.. あった（ ）年頃 なかった 7. 同居の母親の退職・解雇・失業.. あった（ ）年頃 なかった 8. 同居の父親の再就職..... あった（ ）年頃 なかった 9. 同居の母親の再就職..... あった（ ）年頃 なかった 10. 実父の死亡..... あった（ ）年頃 なかった 11. 実母の死亡..... あった（ ）年頃 なかった 12. きょうだいの死亡..... あった（ ）年頃 なかった 13. 実父の触法行為..... あった（ ）年頃 なかった ↓ (1. 刑法犯 2. 交通関係（業過失・道交法） 3. その他) 14. 実母の触法行為..... あった（ ）年頃 なかった ↓ (1. 刑法犯 2. 交通関係（業過失・道交法） 3. その他) 15. きょうだいの触法行為..... あった（ ）年頃 なかった ↓ (1. 刑法犯 2. 交通関係（業過失・道交法） 3. その他) 16. 実父の大病..... あった（ ）年頃 なかった ↓ (1. 身体疾患・障害 2. 精神障害 3. 事故) 17. 実母の大病..... あった（ ）年頃 なかった ↓ (1. 身体疾患・障害 2. 精神障害 3. 事故) 18. きょうだいの大病..... あった（ ）年頃 なかった ↓ (1. 身体疾患・障害 2. 精神障害 3. 事故) 19. 転居（回数： 回）..... （ ）年頃・（ ）年頃 （ ）年頃・（ ）年頃 （ ）年頃・（ ）年頃 （ ）年頃・（ ）年頃 （ ）年頃・（ ）年頃 20. その他..... あった（ ）年頃 なかった ↓ 具体的に
	家族史に 関する 特記事項	特記事項の有無： 1. あり 2. なし 具体的に：

パートⅢ 地域

パートⅢでは、子どもや家庭をとりまく近隣や保育所・保健所などの福祉・保健・教育関連施設の状況と、子ども自身あるいは家庭とそれらとの関係性について調査します。子どもをとりまく社会的資源の状況についてチェックし、問題点の整理や活用可能な資源の探索に役立てます。各項目についての情報を収集し、支援への留意の必要度について評価します。

● Ⅲ.地域に関する事項 ● 養護・虐待・非行・育成相談版

健全な養育環境を持つ地域社会	近隣コミュニケーション	対象家族の地域交流（近所付き合い） 4. 乏しい（孤立している） 3. やや乏しい 2. 時々交流している 1. 活発に交流 0. 判断困難
		対象家族の近隣トラブル 4. 近隣とトラブルを度々起こしている 3. 近隣とトラブルを時々起こしている 2. 以前トラブルがあったが今はない 1. 近隣とのトラブルはない 0. 判断困難 ⇒トラブルの内容は 具体的に： _____
		対象の子どもと同じ年頃の子どもとの交流 4. 近隣に子どもがいなくて交流できない 3. いるが交流していない 2. 時々交流している 1. 活発に交流している 0. 判断困難
	居住地の子育て関連状況	周辺環境に関する満足度 地域に対する愛着がある 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 住みやすいまちだと思う 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難 子育てしやすい地域だと思う 4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはいい 1. はい 0. 判断困難
		安全性（交通面、防犯性） 4. 危険 3. やや危険 2. 比較的安全 1. 安全 0. 判断困難
		子育て支援関連機関（児童館・地域子育て支援センター）の有無と利用 4. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に子育て支援関連機関はなく、対象の子どもはそれらを利用したことはない 3. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に子育て支援関連機関はあるが、対象の子どもはそれらを利用したことがない 2. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に子育て支援関連機関があり、対象の子どもはそれらを利用したことがある 1. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に子育て支援関連機関があり、対象の子どもはそれらを頻りに利用している 0. 判断困難

● Ⅲ.地域に関する事項 ● 養護・虐待・非行・育成相談版

健全な養育環境を持つ地域社会	文化的環境	<p>居住地域の教育事業や学習機会の有無と利用</p> <p>4. 地域に民間や市町村主催の子育て講座や育児・子育てサークル、子ども会活動がなく、対象家庭はそれらに参加したことがない</p> <p>3. 地域に民間や市町村主催の子育て講座や育児・子育てサークル、子ども会活動はあるが、対象家庭はそれらに参加したことがない</p> <p>2. 対象家庭は地域の子育て講座や育児・子育てサークル、子ども会活動に参加したことがある</p> <p>1. 対象家庭は地域の子育て講座や育児・子育てサークル、子ども会活動に活発に参加している具体的に： _____</p> <p>0. 判断困難</p>
	自然環境	<p>自然環境</p> <p>4. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に自然の豊かな場所や公園はなく、対象の子どもの家庭はそこを利用したことはない</p> <p>3. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に自然の豊かな場所や公園はあるが、対象の子どもの家庭はそこを利用したことがない</p> <p>2. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に自然の豊かな場所や公園があり、対象の子どもの家庭はそこを利用したことがある</p> <p>1. 歩いていける範囲（徒歩20分以内程度）に自然の豊かな場所や公園があり、対象の子どもの家庭はそこを頻繁に利用している</p> <p>0. 判断困難</p>
関連施設（福祉・保健・教育）	家庭外の教育施設の環境	<p>現在通っている学校環境の適切さ（対象の子ども本人に尋ねる）</p> <p>授業中クラスは静かで、落ち着いて勉強できる</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>
		<p>自分たちの教室はいつもきれいになっていると思う</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>
		<p>今のクラスはまとまりがいいと思う</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>
		<p>学校と家庭（養育者）との連携の状態</p> <p>情報源は？： 1. 養育者 2. 観察 3. その他</p> <p>養育者は子どもの教育を学校に十分におこなってもらえていると感じている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>養育者は学校の教師から信頼してもらっていると感じている</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p> <p>養育者は学校や教師のことを信頼している</p> <p>4. いいえ 3. ややいいえ 2. ややはい 1. はい 0. 判断困難</p>

● Ⅲ. 地域に関する事項 ● 養護・虐待・非行・育成相談版

ソーシャルサポート	サポートの 資源	<p>支援をしてくれる人の有無と見込み</p> <p>めやす P.19 「子育ての相談相手・預け先リスト」(表15)から該当する番号を1つ選んで記入する。</p> <p>現在支援してくれている人： ()</p> <p>支援してくれそうな人(期待できる人)： ()</p>
	サービスの 活用状況	<p>利用可能なおもな子育てサービス・支援機関の有無とその利用度</p> <p>情報源は？： 1. 養育者 2. その他</p> <p>めやす P.21 「子ども・家庭に対する地域の支援機関リスト」(表16)および「子育て関連事業リスト」(表17)から該当する番号を選んで記入する(複数選択可)。</p> <p>1. 利用・参加経験あり () () () ()</p> <p>2. 今後の利用・参加を希望するもの () () () ()</p>
	居住地域に 関する特記事項	<p>各種手当での利用状況</p> <p>1. なし</p> <p>2. あり： 下記の中から該当するものに○をつける(複数選択可)。</p> <p>1. 生活保護</p> <p>2. 児童手当</p> <p>3. 児童扶養手当</p> <p>4. 特別児童扶養手当</p> <p>5. 障害児福祉手当</p> <p>6. 母子寡婦福祉貸付金</p> <p>7. 施設退所児童等に対する就職・就学を促進するための生活福祉資金の貸付け</p> <p>8. その他</p>

特記事項の有無： 1. あり 2. なし

具体的に：

子ども家庭総合評価票

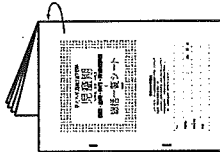
児童期

(小学校1年生～4年生)

養護・虐待・非行・育成相談版

総括一覧シート

第1版



©2005 厚生労働省 児童自立支援計画研究会

本シートの目的

このシートでは、子ども家庭総合評価票で把握したケースの特徴や、支援への留意の必要度をまとめます。
採点の結果、留意の必要度が高い項目については、該当する検討課題を参照し、支援計画作成の参考にしてください。
詳しい記入の仕方は、裏面をごらんください。

No.

子ども氏名

(歳) 男・女

記入者氏名

所属

厚生労働省 児童自立支援計画研究会

記入方法

Step 1

粗点を記入する

子ども家庭総合評価票(以下、評価票)から得られた粗点(評価票で選んだ数字。項目によっては合計点を算出)を、総括一覧シートの「粗点」欄に転記してください。

注◎「0」判断困難とされた単項目、あるいは合計点を算出する項目で「0」判断困難を含む場合は、スコアリングの対象からはずします。この場合は、「粗点」欄に斜線を引いてください。

Step 2

留意の必要度を記入する

粗点をもとに、各項目の「採点基準」に従って◎または○、それ以外の項目は斜線を、「留意の必要度」欄に記入してください。なお、■となっているものは、採点をしない項目です。ただし、留意すべき検討課題が示されている項目もあります(下記の「シートの記入例」を参照)。

Step 3

該当する検討課題を確認する

採点の結果、留意の必要度が高かった項目(◎=必要度が⬆、○=必要度が中)については、該当する検討課題を参照し(シートの該当部分に「*」マークがついています)、支援計画作成の参考にしてください。

評価票の記入例

「思春期 養護・虐待・非行・育成相談版」を例にとって説明します。

○をつけた数字をそのまま粗点とする場合

情報 行動上の問題の有無	情報 1. 診察	情報 2. 養育者	情報 3. 学校	情報 4. その他
4. 何か問題あり	③	③	③	0
⑤ P.9 新項目「情緒・行動上の問題」(複数選択可)	4	4	7	

その他

粗点 3

治療・相談の有無

④

4. 未受診・未相談
3. 他機関に受診・相談あり
2. 受診・相談したが今は治療・相談していない
1. 情緒・行動上の問題なし
0. 判断困難

粗点 4

3項目の合計を粗点とする場合

反社会的問題行動傾向	情報 1. 初発	情報 2. 養育者	情報 3. 本人	情報 4. その他
カットさしたり、かんしゃやくさ短したりする事がある	④	④	④	0
他の子とけんかしたり、いじめたりする	④	④	④	0

粗点 4+4+3=11

シートの記入例

評価票の該当ページ	実態把握・評価項目	粗点	留意の必要度	子ども自身に関する検討課題											家庭・地域の検討課題										
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	②			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
留意の必要度	◎=大 ○=中 斜線=小		◎																						
採点基準	基準によって「留意の必要度」欄に◎または○、それ以外は斜線を記入してください。 *印は留意の必要項目です。																								
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									
留意の必要項目																									

Step 1

Step 2

Step 3

●パートI 子ども①

内に記入してください。

評価項目の該当ページ	実態把握・評価項目 []は評価項目に示し、要項目です。 []は評価項目に示さない項目です。	組点 数値が大きいほど 数値が小さいほど	採点基準 基準に準って「要項目」の採点標準を記入してください。 *は3項目のいずれかで採点。[]は採点しない。	留意の必要度 ○ 中 ● 小 ○ 中 ● 小	子ども自身に関する検討課題					家庭・地域の検討課題					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
P3	養育者		1=養父、2=養母、3=養父、4=養母、5=1と3以外の父、6=2と4以外の母、7=祖父、8=祖母、9=その他の		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	主たる養育者		1=養父、2=養母、3=養父、4=養母、5=1と3以外の父、6=2と4以外の母、7=祖父、8=祖母、9=その他の		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P4	その他の養育者		1=養父、2=養母、3=養父、4=養母、5=1と3以外の父、6=2と4以外の母、7=祖父、8=祖母、9=その他の		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	主たる問題(主訴)の深刻さ		4(深刻)は◎、3(やや深刻)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P5	出生時の問題		2(問題あり)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	妊娠・出産時に問題があった		2(問題あり)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P6	教育・養育歴		採点なし(2=通所していた、1=していない)		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	幼稚園に通園		採点なし(2=通所していた、1=していない)		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P7	過去の教育・保育歴中に大きな問題があった		2(問題あり)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	既往歴		2(既往・事故あり)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P8	対養の子どもの疾患既往の有無		2(既往・事故あり)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	養育歴		2(既往・事故あり)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P9	養父との確別経緯		2~6F(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳)		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	養母との確別経緯		2~6F(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳)		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P10	養父との確別経緯		2~6F(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳)		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	養母との確別経緯		2~6F(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳)		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P11	身体発育		採点なし		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	身長	cm	採点なし		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P12	体重	kg	採点なし		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	成長曲線による評価(身長)		3(3%未満)は◎		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P13	成長曲線による評価(体重)		3(3%未満)は◎		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	脳科学的発達状況		3(3%未満)は◎		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P14	永久歯の出現状況		4(大きく遅れている)は◎、3(やや遅れている)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	未知歯の出現状況		4(60%以上)は◎、3(59~40%)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P15	栄養状態		4(拒食)は◎、3(かなり不摂)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	食欲		4(拒食)は◎、3(かなり不摂)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P16	備食		4(異常な備食)は◎、3(かなり備食)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	生活状況(現在の状況)		4(不規則)は◎、3(やや不規則)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P17	起床時刻		4(不規則)は◎、3(やや不規則)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	別居時刻		4(不規則)は◎、3(やや不規則)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P18	学校への登校状況		4(完全に不登校)は◎、3(時々不登校)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	不自然な身体振舞		4(10分所以上)は◎、3(5~9分所)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P19	不自然な身体振舞		4(10分所以上)は◎、3(5~9分所)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	身体能力の発達(体力診断)		4(遅れている)は◎、3(やや遅れている)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P20	体力の発達(体力テスト)		4(遅れている)は◎、3(やや遅れている)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	養育者・養育者の有無		4(確定診断あり)は◎、3(疑いあり)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P21	身体障害・障害の有無		4(確定診断あり)は◎、3(疑いあり)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	身体障害の認定(手帳の交付など)		4(認定あり)は◎、3(申請中)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P22	精神障害の有無		採点なし(4=未受診、3=中絶、2=治療中、1=身体疾患・障害なし)		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	精神障害の有無		4(確定診断あり)は◎、3(疑いあり)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
P23	精神障害の認定(手帳の交付など)		4(認定あり)は◎、3(申請中)は○		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						
	精神障害の治療		採点なし(4=未受診、3=中絶、2=治療中、1=精神障害なし)		虐待被害の可能性 心身の発達状況	行動上の置重点 人間関係上の問題	家族機能 虐待被害の可能性	居住環境 虐待被害の可能性	社会的状況 虐待被害の可能性						

評価項目の該当ページ	実態把握・評価項目 ()は重要項目です。	相点 数値で採られた 数値が採点基準 です。	採点基準 基準に準って採点の目安()は○、それ以外は採点基準に入っていない 本項は3項目のいずれかで採点。 ()は記入。	留意の必要性 ○=大 O=中 △=小	子ども自身に関する検討課題					家庭・地域の検討課題				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
P23	近隣3ミニセンター 対象家族の近隣トラブル		4(正しい・孤立している)は◎、3(やや正しい)は○ 4(トラブルを逐一起こしている)は◎、 3(トラブルを時々起こしている)は○ 4(子どもがいなくて交流できない)は◎、 3(子どもはいるが交流なし)は○		資料採育の可能性 心身の発達状況	行動上の留意点 人間関係上の留意点	家族機能	居住環境	地域の要否	社会的要否				
	対象の子と同じ年頃の子との交流				資料採育の可能性 心身の発達状況	行動上の留意点 人間関係上の留意点	家族機能	居住環境	地域の要否	社会的要否				
P24	居住地の子育て関連状況 周辺環境に関する満足度 安全性(交通面、防犯性) 子育て支援関連機関(児童館、地域子育て支援センター)の有無と利用 文化施設		★12～10(満足度が低い)は◎、9～7(やや低い)は○ 4(施設)は◎、3(やや施設)は○ 4(徒歩範囲)は◎、利用したことがない)は○、 3(徒歩範囲)にあるが、利用したことがない)は○ 4(地域)は◎、参加したことがない)は○、 3(地域)にあるが、参加したことがない)は○		資料採育の可能性 心身の発達状況	行動上の留意点 人間関係上の留意点	家族機能	居住環境	地域の要否	社会的要否				
	居住地域の教育専門家や学習機会の有無と利用				資料採育の可能性 心身の発達状況	行動上の留意点 人間関係上の留意点	家族機能	居住環境	地域の要否	社会的要否				
P24	自然環境 自然豊かな公園や児童公園の有無と利用		4(徒歩範囲)は◎、利用したことがない)は○、 3(徒歩範囲)にあるが、利用したことがない)は○		資料採育の可能性 心身の発達状況	行動上の留意点 人間関係上の留意点	家族機能	居住環境	地域の要否	社会的要否				
	近隣の教育施設の種類 現在通っている学校環境の適切さ		★12～10(適切ではない)は◎、9～7(やや適切ではない)は○ ★12～10(通称がうまくいっていない)は◎、 9～7(あまりうまくいっていない)は○		資料採育の可能性 心身の発達状況	行動上の留意点 人間関係上の留意点	家族機能	居住環境	地域の要否	社会的要否				
P25	サポートの要否 現在支援してくれている人(合計人数) 支援してくれそうな人(合計人数)	()人 ()人	支援者なしは◎ 見定める支援者なしは◎		資料採育の可能性 心身の発達状況	行動上の留意点 人間関係上の留意点	家族機能	居住環境	地域の要否	社会的要否				
	サポートの活用状況 今後の利用・参加を希望する支援機関(合計) 各種手当ての利用状況(合計)	()カ所 ()カ所 ()種類	採点なし 採点なし 採点なし		資料採育の可能性 心身の発達状況	行動上の留意点 人間関係上の留意点	家族機能	居住環境	地域の要否	社会的要否				

子ども家庭総合評価票

児童期

(小学校1年生～4年生)

養護・虐待・非行・育成相談版

総括一覧シート

第1版

本シートの目的

このシートでは、子ども家庭総合評価票で把握したケースの特徴や、支援への留意の必要度をまとめます。

採点の結果、留意の必要度が高い項目については、該当する検討課題を参照し、支援計画作成の参考にしてください。

詳しい記入の仕方は、裏面をごらんください。

No.

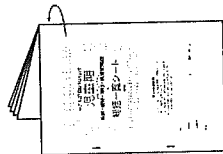
子ども氏名

(歳) 男・女

記入者氏名

所属

厚生労働省 児童自立支援計画研究会



©2005 厚生労働省 児童自立支援計画研究会

記入方法

Step 1 粗点を記入する

子ども家庭総合評価票(以下、評価票)から得られた粗点(評価票で選んだ数字、項目によっては合計点を算出)を、総括一覧シートの「粗点」欄に転記してください。
 注◎「0、判断困難」とされた単項目、あるいは合計点を算出する項目で「0、判断困難」を含む場合は、スコアリングの対象からははずします。この場合は、「粗点」欄に斜線を引いてください。

Step 2 留意の必要度を記入する

粗点をともに、各項目の「採点基準」に従って◎または○または○(斜線)を、それ以外の項目は斜線を、「留意の必要度」欄に記入してください。なお、斜線となつているものは、採点をしない項目です。ただし、留意すべき検討課題が示されている項目もあります(下記の「シートの記入例」を参照)。

Step 3 該当する検討課題を確認する

採点の結果、留意の必要度が高かつた項目(◎)必要度が中、○=必要度が中)については、該当する検討課題を参照し(シートの該当部分に「*」マークがついています)、支援計画作成の参考にして下さい。

評価票の記入例

「思春期 養護・虐待・非行・育成相談版」を例にとって説明します。
 ○をつけた数字をそのまま粗点とする場合

情緒・行動上の問題の有無	情報源は？ 1. 診察 2. 養育者 3. 学校 4. その他	粗点 3
4. 情緒に問題あり	3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難	
4. 情緒に問題あり	3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難	粗点 4
4. 情緒に問題あり	3. 疑いあり 2. やや疑いあり 1. 疑いなし 0. 判断困難	粗点 4

3項目の合計を粗点とする場合

反社会的問題行動傾向

情報源は？ 1. 観察 2. 養育者 3. 本人 4. その他

カッとしたり、かんしゃくを起したりする事がある

◎ よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難

他の子とけんかをしたり、いじめたりする

◎ よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難

うそをついたり、ごまかしたりする

◎ よくある 3. 時々ある 2. あまりない 1. 全くない 0. 判断困難

粗点 4+4+3=11

シートの記入例

実態把握・評価項目			子ども自身に関する検討課題					家庭・地域の検討課題						
評価項目	留意の必要度	粗点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
養育者の養育力	◎	11	養育者の養育力	◎	11	養育者の養育力	◎	11	養育者の養育力	◎	11	養育者の養育力	◎	11
養育者の養育力	○	10	養育者の養育力	○	10	養育者の養育力	○	10	養育者の養育力	○	10	養育者の養育力	○	10
養育者の養育力	○	9	養育者の養育力	○	9	養育者の養育力	○	9	養育者の養育力	○	9	養育者の養育力	○	9
養育者の養育力	○	8	養育者の養育力	○	8	養育者の養育力	○	8	養育者の養育力	○	8	養育者の養育力	○	8
養育者の養育力	○	7	養育者の養育力	○	7	養育者の養育力	○	7	養育者の養育力	○	7	養育者の養育力	○	7
養育者の養育力	○	6	養育者の養育力	○	6	養育者の養育力	○	6	養育者の養育力	○	6	養育者の養育力	○	6
養育者の養育力	○	5	養育者の養育力	○	5	養育者の養育力	○	5	養育者の養育力	○	5	養育者の養育力	○	5
養育者の養育力	○	4	養育者の養育力	○	4	養育者の養育力	○	4	養育者の養育力	○	4	養育者の養育力	○	4
養育者の養育力	○	3	養育者の養育力	○	3	養育者の養育力	○	3	養育者の養育力	○	3	養育者の養育力	○	3
養育者の養育力	○	2	養育者の養育力	○	2	養育者の養育力	○	2	養育者の養育力	○	2	養育者の養育力	○	2
養育者の養育力	○	1	養育者の養育力	○	1	養育者の養育力	○	1	養育者の養育力	○	1	養育者の養育力	○	1
養育者の養育力	○	0	養育者の養育力	○	0	養育者の養育力	○	0	養育者の養育力	○	0	養育者の養育力	○	0
養育者の養育力	○	0	養育者の養育力	○	0	養育者の養育力	○	0	養育者の養育力	○	0	養育者の養育力	○	0

子ども自身に関する検討課題

児童期 (小学1年生~4年生) 養護・虐待・非行・育成相談版 総括一覽シート		子ども自身に関する検討課題												
評価項目の該当ページ	実態把握・評価項目 評定票で選択した数字または各項目の留意項目です。 □は詳細記入しなくてもよい留意項目です。	採点基準 基準に従って留意項目の採点基準は○または◎、それ以外の採点基準は記入していません。 ○は項目の留意項目で採点。□は無記入。	留意の必要度 ◎=大 O=中 ○=小 (採点=小)	家庭・地域の検討課題										
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
P3	養育者 主たる養育者 その他の養育者	1=実父、2=実母、3=養父、4=養母、5=1と3以外の父、6=2と4以外の母、7=祖父、8=祖母、9=その他 1=実父、2=実母、3=養父、4=養母、5=1と3以外の父、6=2と4以外の母、7=祖父、8=祖母、9=その他	◎	精神発達の可能性	心身の発達状況	行動上の留意点	人間関係上の問題	生活歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源	
P4	主たる問題(主訴) 出生時の問題 妊娠・出産時に問題があった 教育・保育歴 保育所に通所 外住歴 過去の教育・保育歴中に大きな問題があった	4(深刻)は◎、3(やや深刻)は○ 2(問題あり)は○ 採点なし(2=通回していた、1=していない) 採点なし(2=通所していた、1=していない) 2(問題あり)は○ 2(既往疾患あり)は○ 2(怪我・事故あり)は○ 2~6は○(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳) 2~6は○(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳)	◎	虐待被害の可能性	心身の発達状況	行動上の留意点	人間関係上の問題	生活歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源	
P5	対象の子どもの疾患既往の有無 怪我・事故 養育歴 養育者との離別経緯 実父との離別経緯 身体発育 身長 体重 成長曲線による評価(身長) 成長曲線による評価(体重) 産科学的発達状況 永久歯の出現状況 未だ歯うね 栄養状態 食欲 嘔食 生活状況(現在の状況)	2(既往疾患あり)は○ 2(怪我・事故あり)は○ 2~6は○(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳) 2~6は○(2=過去別居、3=別居中、4=離別、5=死別、6=不詳)	◎	虐待被害の可能性	心身の発達状況	行動上の留意点	人間関係上の問題	生活歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源	
P6	現在の心身の健康	4(大きく遅れている)は◎、3(やや遅れている)は○ 4(60%以上)は◎、3(50~40%)は○ 4(拒食)は◎、3(かなり不振)は○ 4(異常な嘔食)は◎、3(かなり嘔食)は○ 4(不規則)は◎、3(やや不規則)は○ 4(不規則)は◎、3(やや不規則)は○ 4(完全に不登校)は◎、3(時々不登校)は○ 4(10ヶ所以上)は◎、3(5~9ヶ所)は○ 4(遅れている)は◎、3(やや遅れている)は○ 4(確定診断あり)は◎、3(疑いあり)は○ 4(認定あり)は◎、3(申請中)は○ 採点なし(4=未受診、3=中断、2=治療中、1=身体疾患・障害なし) 4(確定診断あり)は◎、3(疑いあり)は○ 4(認定あり)は◎、3(申請中)は○	◎	虐待被害の可能性	心身の発達状況	行動上の留意点	人間関係上の問題	生活歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源	
P7	精神障害の有無 精神障害の認定(手帳の交付など) 精神障害の治療	4(確定診断あり)は◎、3(疑いあり)は○ 4(認定あり)は◎、3(申請中)は○ 採点なし(4=未受診、3=中断、2=治療中、1=身体疾患・障害なし) 4(確定診断あり)は◎、3(疑いあり)は○ 4(認定あり)は◎、3(申請中)は○	◎	虐待被害の可能性	心身の発達状況	行動上の留意点	人間関係上の問題	生活歴上の問題	家族機能	家庭の養育力	居住環境	地域の養育力	社会的資源	

パートI 子ども①

内に記入してください。

パートII 家庭①

Table with columns: 評価票の該当ページ, 基本事項, 実態把握・評価項目, 粗点, 採点基準, 留意の必要度, 子ども自身に関する検討課題 (1-11), 家庭・地域の検討課題 (7-11). Rows include items P13, P14, P15, P16, P17, P18.

パートII 家庭②

内に記入してください。

評価事項の該当ページ	実態把握・評価項目 □は数量に記したものと 同し定数量項目です。	相点 評価基準に基づいた 相点および相点の 配分および相点	採点基準 原則に基づいて標準的な実態(関心)を記入し、それ以外の標準を記入しない。 ★印は項目の相点の基準、□印は相点の記入。	留意の必要度 ○=大 ○=中 △=小		子ども自身に関する検討課題							家庭・地域の検討課題				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1	2	3
P18	家族関係の安定性 家族のまとまり 主たる養育者の家庭環境 その他の養育者の家庭環境 家族の問題解決機能 問題解決志向性(子どもの生計)に対する家族の取り組みの変動		★12~10(まとまりが悪い)は◎、9~7(やや悪い)は○ 4(軽んじている)は◎、3(やや軽んじている)は○ ★12~10(問題解決志向性が低い)は◎、9~7(やや低い)は○	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題
P19	経済的安定性 収入・ローン・借入など		★12~10(清潔ではない)は◎、9~7(やや清潔ではない)は○	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題
P20	生活習慣 主たる養育者の子育てストレス 主たる養育者の子育ての相違点・取り組み(合計人数) 子育てのサポートに対する主たる養育者の主観的評価 養育者の特徴		★12~10(基本ケアに問題あり)は◎、9~7(やや問題あり)は○ ★12~10(温かくない)は◎、9~7(やや温かくない)は○ ★12~10(温かくない)は◎、9~7(やや温かくない)は○ ★12~10(不干渉である)は◎、9~7(やや不干渉である)は○ ★12~10(不適切である)は◎、9~7(やや不適切である)は○ ★12~10(不適切である)は◎、9~7(やや不適切である)は○ ★12~10(ストレスが高い)は◎、9~7(やや高い)は○ 相談相手あるいは預け先なしは◎	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題
P21	同居家族の戸籍関係 同居家族との関係性: 父方の祖父・祖母との関係 母方の祖父・祖母との関係		★12~10(評価が低い)は◎、9~7(やや低い)は○	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題
P22	家族史 ライフイベントの種類と発生時期(あつた回数) 転居回数(合計回数を含んで記入)		1(不良)は○ 1(不良)は○ 採点なし 採点なし	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題	身心の発達状況 心身の健康状態 行動上の留意点 人間関係上の問題